

## マザコン

イエス様はカナの結婚式に招かれたとき、こともあろうに、ぶどう酒が足りなくなりました。母親のマリアがイエス様にそのことを知らすと、「女の方、あなたはわたしと何の関係がありますか。わたしの時がまだ来ていません。」（新約聖書ヨハネの福音書 2:4）と言われました。しかし、マリアは給仕の者に「あの方が言われたことは何でもしてください。」と言ったのです。私はなぜマザコンかと言うと、独身だから、母親が遠慮会釈なく言えるそうです。しかし、イエス様は独身でしたが、母親に遠慮会釈なく返答しました。イエス様は、神の子である自覚と母マリアの胎内より人間として生まれたことも自覚し、母マリアも自分の胎内から産んだわが子は神様の聖霊により受胎された神の子であることを自覚していたからです。イエス様は給仕の者に命じて水瓶の水をツボに入れて宴会の世話役に持って行かせると、水が最上のぶどう酒に変わったのです。ぶどう酒は一時的に人をウキウキさせますが、長続きしません。イエス様はぶどう酒以上に永遠に人間に喜びと愛と平和と希望を与える聖霊を与えられます。そのために、人の罪を負って十字架に架けられ、死んで三日目に復活し、四十日の間弟子たちに現れ、天に上られ、父なる神の右におられます。そこから、ぶどう酒に勝る聖霊を注いでくださるのです。食べ物を食べると、それが血と肉となります。それとともに心は聖書を食べると生きることができますが、イエス様が天から注いでくださる聖霊によって聖書が心の血となり肉となるのです。